

## 国防軍によるレナモ党基地の占拠について（続報）

平成25年10月24日  
在モザンビーク日本国大使館

在留邦人の皆様

10月21日の国防軍及び警察機動部隊によるソファアラ州のレナモ党基地の占拠に関する報道記事の続報をお送りいたします。大使館においても引き続き、治安当局に問い合わせを行い情報を入手しているところです。

なお、今後も同事件の影響によりソファアラ州の治安の悪化が懸念されますので、在留邦人の皆様におかれましては、引き続き、各報道機関の情報によく注意し、ソファアラ州近郊への出張、旅行等を予定されている方は、それらの是非を含め自らの安全につき真剣に検討を行い、十分な安全対策を講じることをお勧めいたします。

### <報道概要>

- ・22日（火）午前2時頃、レナモゲリラ兵がソファアラ州マリンゲの警察署を襲撃し、地元警察との間で銃撃戦が繰り広げられた。モザンビーク警察署は、レナモゲリラ兵の本件襲撃事件は地元警察から武器を奪い取ることが目的とみている。なお、現在ソファアラ州の同地域は国防軍の管轄下に置かれている。
- ・23日（水）、ニュシ国防大臣はレナモ基地のあったサントウンジラを訪問し、「モザンビークの主権を脅かす行動を国防軍は許さない」、と述べた。

在モザンビーク日本国大使館

TEL： 21-499819 / 20（土日祝日を除く8：00～17：00）  
84-4171150（土日祝日）